

# SM&D/s

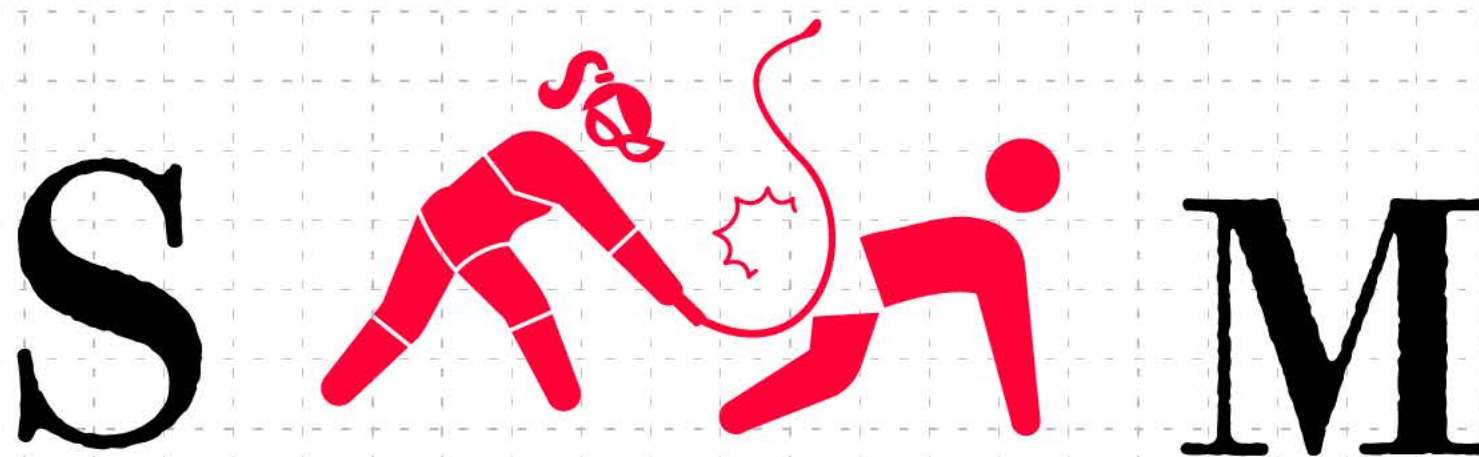
とは

2022/8/8 作成



## SM とはなにか？

あらためてまとめてみました！



“Sadist” 嗜虐趣味。

痛みを与える事が好きな人。

“Masohist” 被虐趣味。

痛みを与えられる人が好きな人。

# SM

- 「サドマゾキズム」の略語。
- サディズムおよびマゾヒズム的な性的嗜好に基づいて行われる倒錯的プレイ全般を指す言葉。
- 両者間に上下関係はない（あくまでプレイ全般を指す言葉なので）。  
→ 関係性を示す場合は D/s（支配 / 従属）を参照
- あくまで痛みにしても肉体的な痛みの授受に限定する。心の痛みを与える事は含まない。

### 💡 memo

## それって本当に M のこと？

「肉体的な痛みを許容する度合い」が強ければマゾヒスト

「一方通行の命令を許容する度合い」が強ければサブミッシブ

SM をしないノーマルなカップルでも、彼氏の言うままに動く女性もいます。このような女性は周りに「Mだね」と評されるでしょうが、正確にはサブ気質の強い女性という事になります。

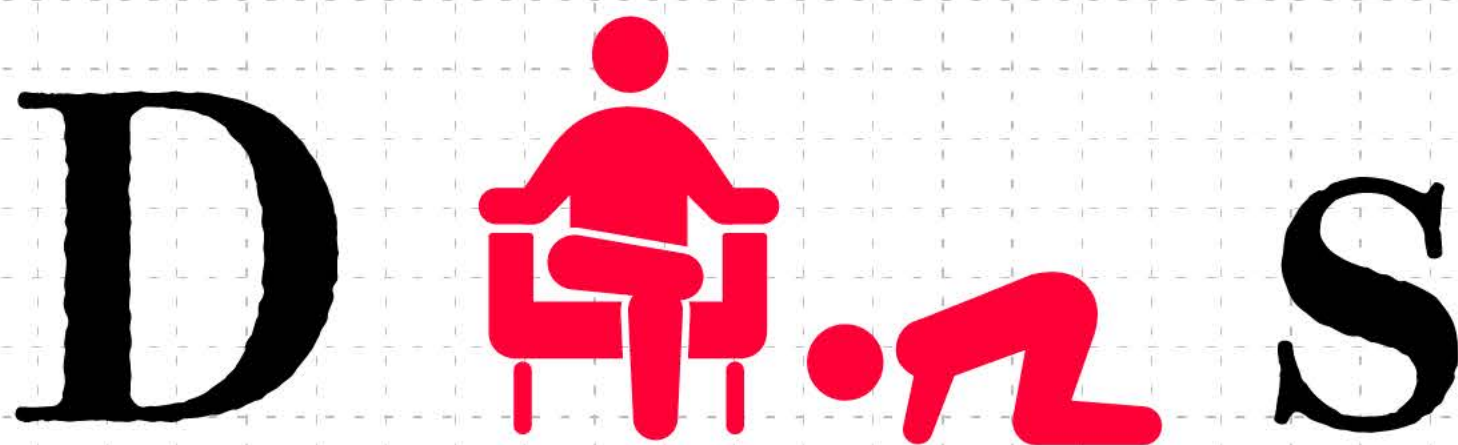


※イメージ図です



## D/s とはなにか？

概念が難解な上、情報が少ない分野ですが…頑張ってまとめました



“Dominant” 支配。

指示する人。

“submissive” 従属。

指示に従って動く人。

# D/s

- 「Dominant/submissive」の略語。それぞれ「ドミナ」および「サブ」と呼ばれる。
- 「支配 / 従属」という関係性を好む性癖を指す。例えるなら「リモコンを持って操作する人」と「リモコンで動かされる物」の関係性を指す。
- 「D/s= 精神的支配」というわけではない（あくまで関係性を指す言葉なので）。 → 次ページ参照

### memo

## SM にも相性がある

SM と D/s の説明や組み合わせから、少なくとも4タイプの人間がいることが分かる。



この図のように SM プレイにおいても相性は存在すると言えるのである。





## SM & D/s を理解するポイント

- SM は「プレイ」・D/s は「関係性」を示すものであり、あくまでも恋愛感情やエッチについてはカバーしていない。
- 「D/s = 精神的支配ではない」とはどういうことか。

支配は「考えや行動を束縛すること」「自分の意のままに動かせる状態に置くこと」とする。

そしてD/sは「ドミナントがサブミッシブを操作し支配する」という関係性の方向・強さを示すもの。



しかし、精神的支配の好みについて想像するにあたって

「エロはいいから、心を支配してもらいたい」  
「いつでもご主人様の事を考えていたい」



という気持ち面が強い内容はノーマルな乙女心や恋愛の好みについて語ってるに過ぎない場合も出てくる。



恋愛感情など気持ち面は含まないのがD/s。  
強いて言えば「D/s = 精神的支配」のような意味合いになる。

- 「サブは無感情で聞き入れなくてはいけない」ということではない。

ドミからの「きつかったり恥ずかしかったりで普通なら実行しにくいような」指示に対し、サブは感情的な葛藤まで含めて最終的に「従う or 許しをこう」のがD/sという関係性なのです。

- SM とはあくまでもプレイ全般を指す言葉としたが、実際 SM プレイをする場合においてはエッチや恋愛を「含む派」と「含まない派」が存在する。



→ 実際プレイをしつつ  
気持ちいいことも楽しむ...  
というスタイルを指す人

→ 「SM」という意味を  
そのまま指す人

個人個人それぞれのスタイルをとったSMが派生しできあがってきてるとも言える...?